|  |
| --- |
|  2021第1,2,3 RUTC答え24(21)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2022年5月21日～ 5月22日週間祈りカード |
| △産業宣教：237 と第1、2、3、RUTCの答え24 三位一体の神様が主人となった産業(創12:1-3) | △核心：第1、2、3RUTCの答え24 7大の旅程－10の奥義一人で生き残るNobody(使27:24) | △レムナント伝道学：伝道者の生活と第1、2、3RUTCの答え2410の土台–神様の方法(エペ1:1-13) | △散らされた弟子たち/237、5000を生かす第1、2、3RUTCの答え24 70人の役割(ルカ10:17-20) |
| 「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」どこへ行きなさい、しなさいという意味はない。準備されているということだ。三位一体の神様が主人となられて世界福音化する準備をみなさんにさせたのだ。□序論\_主人(70弟子を立てて70地域、種族、国を生かす道)御座化-神様が私の主人になるということは、私に御座化の祝福が臨んだのだ。礼拝をささげるとき、御座化の祝福が臨むので、礼拝ひとつですべて終わるべき。なぜ終わらいのか。これを受けて行かなければならない現場を見ることができなかったのだ。70人－イエス様は連れて出て行って現場を見せられた。死んでいくたましいに大しては関心がないのに、教会の中の働きについて葛藤するのは悪魔が好むことだ。1.アブラハム創13:18祭壇を築き始めた2.RT 7人－何の力もないのに御座の祝福が臨んだ3.Iテサ1:3テサロニケ教会の色－信仰の働き、愛の苦労、望みの忍耐□本論\_主人?-責任を負う人1.産業体-三位一体の神様が主人となったみなさんの産業体1)創14:1-20メルキゼデクに十分の一献金をささげたアブラハム2)創26:10-24 100倍の答え、泉の根源を得たイサク3)I列18:1-15オバデヤ4)ダニ1:8-9王宮になぜ行くのかを知って心を定めたダニエル5)ロマ16:1-27この話をわかった人々が集まった所2.社長(任命) - 「主人は神様で私を社長に任命したことで、その働きに宣教師として派遣したのだ」1)創1:28征服して治めなさい2)I歴29:10-14ダビデの告白3)ロマ16:23すべての伝道者を助けたガイオ3.世界福音化-神様が主人となり、みなさんを世界福音化するようにされるのだ。1)マタ10:40-42水一杯も報いに漏れない。2) 70人-使9:36-43、10:1-6、16:11-15、18:1-4の人々3)Iコリ15:58この福音は一つも無駄にならない□結論\_作品1.RT7 　　　2.ヘブ11章　　　3.パウロチーム△ここで重職者、産業人がした働きを見て、みなさんの小さいことを持って作品を作りなさい。みなさんは時代を生かさなければならない重職者で、産業人だ。今日からそれだけ祈れば良い。 | どのように70人弟子、地域、種族、国を生かせるのか。何を伝達しなければならないのだろうか□序論\_　　　　　　キリストTrinity 　　Throne 9 (疎通) 　　3Ages　　　　　　　　　　　↓創1:27創2:7創2:18証人(3･9･3)三位一体の神様が私の根本的なかたち、たましい、私の生活の中に臨めば生き返る。その時から御座の祝福９つが臨在しながら疎通になる。３時代を生かす証人になる。これをできる解決策であるキリスト(創3:15)をすでに与えられたのだ。キリストを分かってこそ三位一体の神様、御座の祝福、三つの証人になることができる。△創1:27、創2:7、創2:18を生かせということだ。私たちが70戦略を使うのは人々のたましいと心の中にこの部分(3･9･3)を植えることだ。7大の旅程という道が見える。これをずっと刻印、根、体質させるのだ。1.三位一体の神様が働かれる道-みことばと福音、祈りと証拠がどの程度働いているのかが見える。2.10の奥義　生き返る道　　3.絶対に揺れない10の土台の道4.５つの確信の道　　　　　5.流れを変える９つの道6.私が一生歩いて行くべき道62　　 7.このときから礼拝(教会)で終わる。7大の旅程－10の奥義-一人で生き残るNobody -多民族に必ず教えるべき最初のこと△信徒は世界を見る本部メッセージと講壇メッセージを堅く握らなければならない。□本論\_Nobodyの方法すでにNobodyの内容(序論)は持っている。1.恐れてはならない-最高の機会が来たことNobody -奴隷、死、捕虜、異端の濡れ衣の答え。誰も助ける者がない。それが必要ではない。世界を生かすのに本当に必要なことはこの部分(序論)だ。2.うらやましがることはない-なくなるべきことかわいそうな存在-創41章にヨセフが会ったパロ王3.軽く見てはならない－現実だからサタン-教会に問題を起こして入り込んでだます。絶対にサタンの前にひざまずいてはならない。□結論\_持続-この答えがどのように継続するのか1.残りの者－残る者－残れる者－残す者2.隠された者　　3.散らされた者△神様が残された者と隠された者と散らされた者は福音だけ伝えればわかるようになっている。この70人を見つけなさい。神様のみことば正確に握りなさい。 | □序論\_キリスト-作品「キリスト」が神様の方法。Remnantはキリストの作品を作りなさい。1.問題　　2.答え　　3.選択→作品を作ること△作品－時間(お金)作品を作る人はお金を使う時間がない。□本論\_なぜ、Remnantはどんな作品をなぜ作らなければならないのか1.運命-運命変える道がキリスト。この他では絶対に変わらない1)創1:27これを回復することが「キリスト」2)創2:7 「キリスト」によって生き返ること3)Ⅱコリ5:17霊的DNAが変わる。2.のろい、わざわい-祝福のろい、わざわいを祝福にする作品3.生活->善大変な生活、背景、くやしいことを神様の善として作品を作りなさい。1)刻印(福音) -福音を刻印させる作品が時代を変える2)根(祈り) -どのように祈りの作品を作り出すのか3)体質(証人) -証人となるという作品を作ること△Masterpiece =完ぺきな部分□結論1.創3:15ヨセフの作品2.出3:18モーセの作品3.Iサム16:1-13ダビデにサムエル通してくださったこと4.イザ7:14ダニエルと三人の同僚、エステルの作品5.マタ16:16この作品をさらによく作った人がパウロ(ロマ1:16-17)△福音と福音を味わうこと、証人が私に刻印、根、体質になれば自然に働き。祈りも3,9,3が私に臨むこと。Remnantのときの小さな作品が、後にとても大きいことに | 散らされた弟子たちが70人の役割をはやくすべき。70人運動だけ考えれば良い。□序論\_弟子、地域、種族、国70弟子を見つけて地域を握るその中に、他の国の種族もいて他の国の人々もいる。重要な発見を先にすべき。1.24祈り(幸せ、力)どんなことがあっても24祈りで幸せ2.W.I.O 7大の旅程を行く祈りをするならば24祈り、W.I.Oとなる。3.O.U.R.S.△基準　ただ、唯一性、再創造でシステムが作られる。これが散らされた者の基準。必ず-絶対(神様)必ず絶対に神様が願われることをどこに行っても質問□本論70弟子運動をすれば必ず三つのことを見なければならない。1.全体を見ること1)ルカ10:1-20単純な路傍伝道でなく全体を見せたこと　　2)偵察人　3)カル、オリ、マル全体を見ること2.弟子を見ること　残された者、隠された者、散らされた者これが弟子。すると当然、学院福音化する方法以外にない。3.地帯を見ること　捨てられた者-いやし捨てられた者が見える。特にここはいやしが必要□結論1.編集(みことば)どの地域でなのか見て、みことばとともに編集2.設計(祈り)あるものを活用3.デザイン(伝道)持続-システム私が行かなくてもよいように持続するシステムを見ること |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(21)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2022年5月21日～ 5月22日週間祈りカード |
| △区域メッセージ奴隷時代(出3章) 血のいけにえと私の24(出3:18、申6:4-9) | △聖日1部礼拝家を建てる者たちの見捨てた石(マタ21:33-46) | △聖日2部礼拝/神殿建築献身礼拝天国の模型である教会(マタ22:1-14) |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 世の中の奴隷 | 目に見えない霊的世界 | キリスト(血のいけにえ) |

△イスラエルが「奴隷時代」に会ったとき、神様がなぜ「血のいけにえ」をささげなさいと言われたのか。それを知れば「私の24」が出てくる。私たちは神の子どもなのに「世の中の奴隷」「サタンのお使い」をするようになる。このとき「目に見えない霊的世界」から確認すれば答えが出てくる。これを解決することができないから神様が「キリスト」を約束されたのだ。このキリストを味わい、キリストを本当に握ってしまえば、暗やみは崩れる。モーセがこの契約を握った(出3:18)。□序論\_理由1.根本問題－創3、6、11。ただ「キリスト」すなわち、血のいけにえによってだけ解決2.通路-使13、16、19。その通路がすべて偶像、迷信、占術に陥る3.状態－奴隷、未信者状態6つで完全にサタンの奴隷□本論\_血のいけにえ1.サタンの奴隷から解放1)原罪-神様を離れてしまった原罪、この創3章がエデンの園で起こる2)ネフィリム-神様なしで熱心に生きてみたところ、完全にネフィリムになってしまう3)バベルの塔-成功しようと熱心に努力したがバベルの塔のように崩れてしまう△ここから解放させることが「神様の契約、キリスト、血の契約」2.エジプトの奴隷から解放1)王－奴隷:イスラエルを知らない王がイスラエルを奴隷にして圧制2)幼児殺害-イスラエルがますます大きくなることになったので、子どもたちを殺せと命令3)偶像神殿-大きい偶像神殿を作る所にイスラエルの人々を使う。神様の契約を握らなければ、世の中のお使いをして、私たちの次世代は死んでいく3.荒野の状態から解放「血のいけにえ」だけが荒野の道と私たちの行く人生旅程で勝つことができる。1)契約の箱、幕屋、祭り(出エジプト記) -これが荒野でみな出てくる。2)礼拝(レビ記) -荒野を通り過ぎる中で「血のいけにえ」という礼拝を通してすべてにみな勝つこと3)民(民数記) -荒野40年間、神様の民を神様は完全に立てられた4)刻印、根、体質(申命記) -エジプトで刻印されたこと、荒野で根をおろしたこと、この体質を完全に変えること□結論1.準備-奴隷として行かないように宣教準備をしなければならない。2.宣教準備-宣教を知らずに行かないから神様が特別な人何人か選んで移民として送る3.力-文化征服:神様の力で暗やみ文化を征服するように霊的な力をあらかじめ育てる。これを準備すれば霊的問題は直す必要がなくなる。 | 基礎が強固でなければ揺れて崩れる。今日、イエス様が多くの家を建てる者たちの見捨てたが礎の石になったと言われた。礎の石は基礎の石ということだ。答えが重要なのではなく、根本の答えの根源が重要だ。□序論\_みなさんの人生をどの基礎に建築するのか。人生の基礎を堅くする礎の石を正しくしなさい。1.未信者－神様を信じないから悪霊につかれた人に占い、お祓いしに行くが、それが人生の基礎の石になる。2.基礎の石が誤った教会の信徒－福音を間違ってして、未信者が助けを受けられないようにする。3.岩のようなキリストを人生の基礎として置いたそのときから、ずっと答えが来る。1)みなさんを滅ぼそうとするサタンはキリストだけ恐れる。2)サタンが一番好むのは教会に通う人が福音の価値を分からないことだ□本論\_確認すること-家を建てる者たちの見捨てた石が礎の石になったということばを聞いたことがないのか(42節)1.この契約を握ったダビデ(詩118:1-22)1)詩118:22イエス様が引用されたダビデのことば-家を建てる者たちの捨てた石。それが礎の石になった。2)ダビデが絶対に崩れなかった理由－キリストという岩の上に人生の基礎を置いた△福音を悟るのは神様の恵みではなくては不可能だ。3)真の神様を分かる者－神様がどんな危機でも救い出される2.イエス様のぶどう園の農夫のたとえ(33-42節)1)主人がぶどう園を農夫に任せたが実を求めて送ったしもべと息子を殺したので、王が軍隊を連れて行って彼らを情け容赦なく殺した内容2)預言者と救いのみことば伝える人を送れば殺して、福音運動する正しい団体が出てくれば異端にして、イエス様に敵対3)家を建てる者たちの見捨てた石。それが礎の石になった。(42節)3.この契約を握ったペテロ1)マタ16:16信仰告白したときイエス様が言われたみことば－マタ16:18あなたはペテロです。絶対に揺れないこの岩の上に私の教会を建てるだろう。2)使4:11-12足のなえた者を立て起こして法廷に立ったとき、ペテロの告白-『あなたがた家を建てる者たちに捨てられた石が、礎の石となった』というのはこの方のことです。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。3)Iペテ2:7-9「家を建てる者たちが捨てた石、それが礎の石となった」ことを知らないか。あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司です。この光を宣べ伝えるために呼ばれた。△このペテロに神様は世界福音化を任せられた。□結論\_宗教から抜け出しなさい。キリスト教は宗教ではなくて福音だ。 | □序論\_今どんなことが起きているかを分るべき1.身分－神の子どもは身分が違う。1)ヨハ8:44未信者は「あなたがたの父である悪魔」に所属2)Iコリ3:16救われた者は聖霊が目に見えないようにその中に2.祈り－礼拝する時間に広がること1)詩103:20-22御使い、天の軍勢-みことばが成り立って神様の臨在が起こり、神様の計画が成り立つ。このとき、神様は御使い、天の軍勢を送られる。2)黙8:3-5今する祈りが御座に上がって神様の前の器に入れられる。3)ダニ10:10-20祈る瞬間、主の使いを送られる。3.満たし(働き) -このような時刻表(序論1,2)が続いて、満たされることが広がるとき働きが起こる。1)マタ12:28-30聖霊が臨んでサタンが縛られれば神の国が臨んだのだ。2)使1:3 40日間神の国のことを説明した。3)使1:8満たされた時間になれば力が現れて地の果てまで証人になる。△聖日には深い祈りの中に入らなければならない。六日間は答えが確認できる。□本論\_礼拝(教会)1.天国の披露宴1)三位一体の神様が臨在されるときは、特別な集いに参加すること2)御座の祝福が臨む時間3)カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間に起こった答えをそのまま味わう奥義2.婚礼の祭り△キリストが私たちの新郎なら信徒は新婦だ。1)契約がある所　　2)喜びがある所　　3)未来が入っている所3.礼服を着た者の集まり△この時は服が身分をいった。礼服を着た者だけが集まったのだ。1)創3:15知っている人が時代を動かした。2)出3:18奴隷になったとき「血のいけにえをささげに行きなさい」△キリストを約束したのだ。人間はわざわい、地獄の背景、サタンの暗やみの背景に絶対に勝つことができない。それに勝つは単語が「キリスト」だ。それゆえ「キリストによって服を着た」ということだ。3)イザ7:14また滅びたとき、このことばをわかったダニエル、三人の青年はバビロンをひっくり返した。4)マタ16:16また忘れてしまい属国なったとき△世界を生かして、変化させる礼服を着た者の集まりが教会で、礼拝だ。その祭りに参加したのだ。□結論\_神殿1.異邦人の庭、子どもたちの庭、祈りの庭2.237、いやし、サミット3.文化-神様の文化か、偶像文化かという神殿を持って判断する。△霊的戦争だ。みなさんがこれから、神様の歴史にどんな記録を残すのか本当に神様の前で祈ってみなさい。 |